

指定管理施設の管理運営評価表（評価対象年度：平成27年度）

担当部署名	飯高地域振興局地域振興課
評価対象期間	平成27年 4月 1日 ~ 平成28年 3月31日
評価対象年度指定管理料	970,971 円

1. 施設の概要等

施設の概要	名 称	飯高森林とのふれあい環境整備施設
	所 在 地	松阪市飯高町赤桶1076番地3
	設置目的	森林資源等の自然環境を利用した保健休養と潤いの場をつくり、併せて地場産業と観光、交流を有機的に連携させることを目的とする。
	設備の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積 106,417㎡ ・休養宿泊施設 木造2階建 349.92㎡ 収容人員 30人 ・食堂 48.60㎡ ・コテージ 木造平屋建 29.83㎡×2棟 収容人数8人 ・コテージ 木造平屋建 30.30㎡×1棟 収容人数5人 ・食品庫 木造平屋建 14.58㎡ ・便所 木造平屋建 26.23㎡ ・その他 植栽等 ・ステージ 木造平屋建 44.70㎡ ・炊事棟 木造平屋建 24.30㎡

2. 指定管理者の概要等

指定管理者	名 称	赤桶林業地域推進協議会
	所 在 地	松阪市飯高町赤桶1076番地3
指定管理業務の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○ふれあい環境整備施設の運営企画に関する業務 ○ふれあい環境整備施設の維持管理に関する業務 ○ふれあい環境整備施設の団体登録に関する業務 ○ふれあい環境整備施設の利用の許可に関する業務 ○ふれあい環境整備施設の利用料金に関する業務
業務運営実施状況	管理業務の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宿泊本館 1,086人 ○ コテージ 157人 ○ キャンプ場 109人 ○ 日帰り 1,086人
	サービスの質の向上	利用者一人一人に行き届いたサービスを行った。
	施設・設備等の維持管理	○アマゴ釣堀への導水管他小規模な施設維持修繕

指定期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 3月31日
------	---------------------------

（単位：円）

		事業計画	事業収支実績					
			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
事業収支推計	収入	指定管理料	970,971	944,000	944,000	944,000	970,971	970,971
		営業収入	10,029,029	6,700,502	9,868,373	8,661,983	7,904,439	9,960,794
		営業外収益		169	195	297	137	117
		特別収益						
		計 (A)	11,000,000	7,644,671	10,812,568	9,606,280	8,875,547	10,931,882
支出		人件費	4,510,000	3,196,343	3,674,775	2,947,725	2,773,050	3,876,340
		事務費	790,000	672,833	887,248	916,714	887,956	810,869
		事業費	5,700,000	3,819,994	4,967,090	5,424,045	5,097,711	5,638,106
		計 (B)	11,000,000	7,689,170	9,529,113	9,288,484	8,758,717	10,325,315
収支差引額 (A) - (B)		0	-44,499	1,283,455	317,796	116,830	606,567	

3. 指定管理者業務運営項目別評価

評価項目		指定管理者自己評価		担当部署評価		
業務運営項目	内容	採点	判定	採点	判定	
管理業務の実施状況	①施設の目的や基本方針の確立	施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されていたか。 また、職員は理解していたか。	4	B	4	B
	②施設設置目的の達成度	施設の管理運営を通して、施設の設置目的は達成されたか。	4		4	
	③利用者数	利用者数は当初目標数を達成されたか。	3		3	
	④運営状況	施設の供用日数・供用時間は守られたか。また、適正な施設の維持管理、運営が行われたか。	4		4	
	⑤職員の配置状況・勤務実績	職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、業務執行体制（作業責任者・業務担当者）は明確になっていたか。	4		4	
	⑥意思疎通	管理運営業務全般について、市と指定管理者の責任者の間で十分な連絡調整がなされていたか。	4		3	
	⑦各種管理記録等の整備・保管	各種業務計画書、点検記録、整備・修繕・事故・故障等の履歴等の各種管理記録等が整備・保管されていたか。	4		4	
	⑧地域の振興・活性化	地域や地域住民との交流・連携に関する取組みを実施し、地域交流の支援を行ったか。	4		4	
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取組み	自主事業や運営方法の工夫等利用者数増加に向けた具体的な取組みはあったか。(注1)	4	B	4	B
	②利用者の平等な利用	個々のサービスについて、対応職員によって格差が生じないように、施設のサービス水準を確保するための取組みを行ったか。	4		4	
	③適切な情報提供	全ての利用者が情報を得ることができるよう適切な利用情報の提供を行ったか。	4		4	
	④利用促進・PR	当該施設・事業について、広報誌やパンフレットを作成するなど、具体的な取組みが実施され、積極的な利用促進が図られたか。	4		4	
	⑤非常時・緊急時の対応	事故、災害等の緊急事態発生時の危機管理マニュアルの整備や対応体制の確立はされていたか。	4		4	
	⑥苦情解決体制及び対応	利用者からの意見・苦情等を受けて迅速かつ適切に処理できる体制が整っていたか。 また、事故、苦情に対する対応は適切であったか。	5		5	
	⑦自主事業	利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	4		4	
	⑧利用者アンケートの実施	利用者アンケートを実施し、利用者の意見・要望、満足度の把握に努めたか。 課題がある場合は対応策を講じたか。	5		5	
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持がされていたか。	5	A	5	A
	②備品・什器等の保守点検	備品・什器等が適切に管理され、良好な機能が保持されていたか。	5		5	
	③修繕業務	点検によって異常が認められた場合には、速やかに修繕・交換・整備・調整等の適切な処置を講じたか。	5		5	
	④樹木・植栽等管理業務	草取りや除草等を行い、利用者が快適に利用できるような良好な景観が保たれていたか。	4		4	
	⑤清掃業務	敷地内は全て利用者が快適に利用できるよう清潔な状態が保たれていたか。	5		4	
	⑥鍵管理	鍵の管理は適切であったか。	5		5	

【(注1)のみ指定管理施設の管理運営評価表作成要項の評価基準1-(2)の採点基準にて評価】

4. 総合評価

指定管理者自己評価	担当部署評価
<p>【努力した点・成果等】</p> <p>○リピーター確保の為、定期的に施設整備維持取り組みを行った。(施設内外清掃・周辺除草作業など) また、宿泊者には地元で採れた食材を有効に活用し手作り料理を提供する事によって満足していただく事に日々努力した。</p> <p>○ホームページ・フェイスブックの更新を適宜行いPR活動に努めた。</p> <p>○特にトラブル等もなく、利用者へのサービス向上に努める事ができ、概ね適切に管理運営ができたものとする。</p>	<p>【評価すべき点】</p> <p>○昨年度に比べ、フェイスブックの書き込みが多く見受けられる事から、施設のPR活動が伺える。</p> <p>○PR活動の成果もあってか昨年度に比べ施設利用者数も、1割程度増加している。</p>
<p>【改善すべき点】</p> <p>○老朽化が進む施設について、今後どのような修繕(再整備)を行うかまた、リピーターの確保、新規宿泊者を更に増加させる為にはどのような対策が必要か検討する必要がある。</p>	<p>【指導すべき点】</p> <p>フェイスブックの書き込みは増えているが、インターネットHPは古いデータが残っているため、随時更新を図りたい。</p> <p>また、コテージ周辺などの除草作業は行われているものの、不必要と思われる物が施設内に点在し景観を害している為、撤去するなど周囲の整理整頓を心がけていただきたい。</p> <p>今後も他の施設には無い部分を前面に押し出した施設PRを図るなど、更なる集客が必要と考える。</p>
<p>【所属長意見(今後の方向性等)】</p> <p>立地等厳しい条件下ではあるが、地域振興のためにその一翼を担っていただいている。 現在市では公共施設マネジメントにより施設のあり方が議論されているところであり、平成28年度1年間の指定管理期間となるが安定経営が図れるよう努力されたい。</p>	